

マイペットカルテを作成しよう!

ペットの情報を記入しておき、いざというときに備えましょう。
(避難バッグに入れておきましょう)



写真を貼っておくと
万一はぐれた時に
役立ちます



ペットの名前

種類

毛色

生年月日

マイクロチップ番号

飼い主の氏名

住所

TEL

飼い主以外の連絡先

ペットの持病

飲んでいるお薬

かかりつけ病院名・連絡先

ペットの性格

すきなもの

きらいなもの

その他

© 認定NPO法人アンビシャス 本書の内容の一部または全部を無断転載することはご遠慮下さい。

認定NPO法人アンビシャス

〒604-8417 京都市中京区西の京内畠町26 ☎ 090-9046-5160 ☐ 075-841-3897

<http://npo-ambitious.com> office@npo-ambitious.com

検索 アンビシャス 避難

アンビシャスの

ペットと防災 ガイドブック

ネコ編



ペット避難バッグを備えよう!
(最低5日分)

ペットと防災を動画でチェックしよう!
アンビシャスチャンネル



ペットと避難するための準備と心得

平常時の準備が
大切です！

① 避難について家族で話し合う

災害時にペットとどこに避難するか日頃から家族で話し合って決めておきましょう。



避難所へ連れて行く？

自宅で待機？

公園などでテントはる？

信頼できる人に預ける？

(親戚・友人・かかりつけ獣医・トリミングサロンなど)

② 地域での取り組み

地域全体での取組に積極的に参加をして日頃から情報共有を図ることも大切です。

同行避難想定トレーニング

地域の避難訓練に参加する



ペットの飼い主同士の
コミュニティを
地域でつくる



③ 飼い主の心得



避難グッズの準備
いざというとき困らないように、
日頃からの備えが必要です。



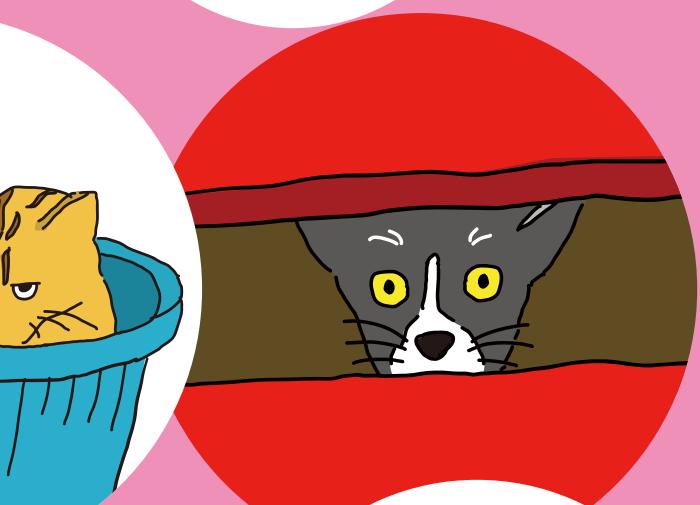
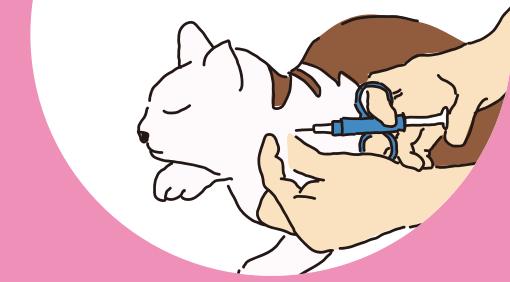
猫の逃げ場を把握しておく

「普段からよく猫が逃げ込む場所」を把握しておくと、
地震や大雨などのとき、猫を探しやすくなります。



マイクロチップの装着

猫は逃してしまうと捕まえるのが困難です。
探す際には、マイクロチップや首輪の装着が有効です。
(かかりつけ獣医に相談してください。)



人に慣らしておく

普段から色々な人に触られたり
抱かれたりしておくと、
猫を救出しやすくなります。

